

# 比延地区自治協議会の活動紹介

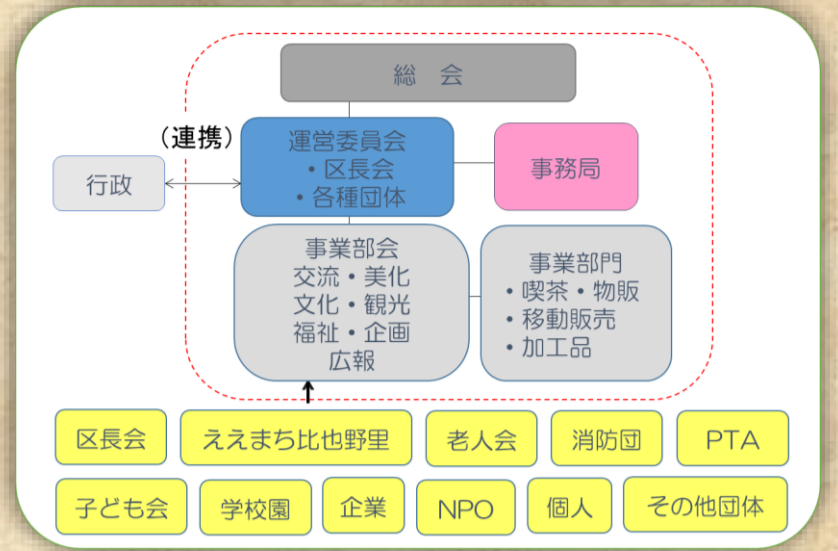
## ◇ 比延地区自治協議会の概要

比延地区では平成25年度に策定した地区まちづくり計画に沿って様々なまちづくり活動を進めています。平成28年度には、地域内の各種団体の代表者などで構成する円卓会議を計7回開催し、地域の自治組織のあり方について検討を重ねてきました。

第2期まちづくり計画「人つながり未来へつなげる比也野里づくり」の中では、計画実践中期の重点事業として地域自治協議会の設立と円滑な組織運営を掲げています。

円卓会議では、「10年先、30年先の地域の姿を考えた時に、今私たちができることをしておかなければ、子どもや孫たちがきっと困るだろう」という意見もあり、仕組みづくりを進める意味で地域自治協議会「比延地区自治協議会」を設立しようという合意に至りました。

平成29年5月26日「比延地区自治協議会」の設立総会を開催し、同協議会を今後の地域自治の進展を図るうえで核となる組織として位置づけ、地区まちづくり計画に基づく事業展開や安全・安心なまちづくりの推進を目指します。



## ◆ 地域自治組織 “比延地区自治協議会”

設立：平成29年5月26日 設立総会において組織設立（役員：会長、副会長、会計、監査）  
 構成：地区区長会、まちづくり団体ほか地区内各種団体、個人等

## ☆ 平成29年度 比延地区自治協議会 の活動 ☆

組織運営、事業実施等に関する運営委員会を定期的に実施しています。今後、各部会に分けて事業の企画、実施を進めていくことも検討し、活動を進めていきます。また、比延地区として優先的に解決していく課題にいて一度振り返って意見を出し合い、地区内で認識を共有していくための会議を実施しています。



円卓会議“比也野里まちづくりの集い”の様子

### ○これまでから取り組んできた活動を継続・発展させて実施します。

- ええまち比也野里だより（地区広報紙）の発行、情報発信
- 地域コミュニティ交流イベント、伝統文化継承イベント等の実施
- 喫茶サロン「へそでちゃ」の運営、特産加工品の開発、販売等
- 物販店舗の運営、移動販売車の運行
- 環境美化活動 等

### ○比延地区自治協議会の事業として新たに事業を実施します。

- 比延地区の子どもを守る会のポスター作成
- 地区カレンダーの作成（比延地区のよいところの写真を募集して作成）
- 防犯カメラの設置
- 組織の強化（人材育成講座の実施、まちづくりアドバイザーの配置等）
- 地域自治協議会設立記念交流イベントの開催 等

### ○国の補助金（過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業）を活用し、構成団体のひとつ【ええまち比也野里】を中心に新たな事業を実施します。

- 特産品加工場の整備
- 生ごみ処理機の導入
- 景観植物の植込み
- 組織の機能強化に係る資機材の購入
- 子供の見守り・交流推進
- 大学生連携に係る現地フィールドワーク
- 地元高校生によるカフェ運営の連携事業
- キンボール体験教室などを実施

### ○これまで取り組んできた活動を継続・発展させて実施します。



ええまち比也野里だより



比也野まつりのメインイベント“フォークダンス”の様子



キクイモなど地元特産品を使った万能だれ



早春お笑い寄席の様子



移動販売車“笑顔いっぱい比也野号”での買物支援



地区内の環境美化活動



比也野里歴史講談



活動拠点“こみせん比也野”

### ○比延地区自治協議会の事業として新たに事業を実施します。



比延地区の子どもを守る会のポスター



比延地区のよいところ写真選出作品をカレンダーに



子どもや高齢者の見守りなどのため防犯カメラを設置



人材育成講座“ひとムラ楽校”楽しく学べる講座を実施しています。



まちづくりアドバイザーと共に地区課題の洗い出しを実施



黒田庄地区と合同で地域自治協議会設立記念フォーラムを実施

### ○国の補助金を活用し、構成団体のひとつ“ええまち比也野里”を中心に新たな事業に取り組みます。



特産加工品の加工場を整備しました。“万能だれ比也野”の増産や、特産加工品の商品化を通して6次産業化にも取り組みます。



ゴミ処理分解消滅機生ゴミが水とガスに分解されます。



比延子ども園の園児を対象に比也野号による買い物体験を実施



兵庫県立大の学生によるフィールドワークの様子



西脇工業高校家庭部の生徒たちが、へそでちゃで手作りピザを販売しました。



休耕田などを利用し、菜の花やひまわりなどの景観植物を植え、見所をつくります。